資料４

【　A　数と計算　教材の系統表　】低学年

学年		２　　年									
学期		1 学期			2 学期					3 学期	
単元		たし算のひっ算	ひき算のひっ算	3けたの数	計算のくふう	たし算とひき算のひっ算	分数	かけ算(1)	かけ算(2)	4けたの数	たし算とひき算
ねらい		2位数の加法の筆算の仕方について理解し，確実にできるようにするとともに，それを用いる能力を伸ばし，加法についての理解を深める。	既習の筆算を基に，2位数の加法及びその逆の減法の筆算の仕方について理解し，確実にできるようにするとともに，それを用いる能力を伸ばす。 筆算形式による3位数＋1，2位数（百の位への繰り上がりなし），3位数－1，2位数（百の位からの繰り下がりなし）の計算の仕方について理解する。	1000までの数について，その意味や表し方を理解し，数の概念について理解を深めるとともに，数を用いる能力を伸ばす。	加法の結合法則，簡単な加減の暗算の仕方を理解することを通して，加減計算についての理解を深め，それを用いる能力を伸ばす。	既習の筆算を基に，2位数の加法及びその逆の減法の筆算の仕方について理解し，確実にできるようにするとともに，それを用いる能力を伸ばす。 筆算形式による3位数＋1，2位数（百の位への繰り上がりなし），3位数－1，2位数（百の位からの繰り下がりなし）の計算の仕方について理解する。	分数を用いるものを半分や四半分にした大きさを表せることを知り，日常生活の中で分数を用いる能力を身につけられるようにする。	乗法の意味について理解し，それを用いることができるようにする。	乗法の意味について理解を深め，それを用いることができるようにする。	10000までの数について，その意味や表し方を理解し，数の概念についての理解を深めるとともに，数を用いる能力をいっそう伸ばす。	加法と減法の相互関係について理解して，場面を式に表したり式を読み取ったりし，問題を解決する能力を伸ばす。
学ばせたいこと	中心となる考え	○2位数の加法の計算の仕方を考え，それらの計算が1位数などについての基本的な計算を基にしてできること。	○2位数の減法の計算の仕方を考え，それらの計算が1位数などについての基本的な計算を基にしてできること。	○4位数までについて，十進位取り記数法による数の表し方及び数の大小や順序について理解すること。 ○数を十や百を単位としてみるなど，数の相対的な大きさについて。	○2位数の加法及びその逆の減法の計算の仕方を考え，それらの計算が1位数などについての基本的な計算を基にしてできること。	○簡単な場合について，3位数などの加法及び減法の計算の仕方。	○簡単な分数について知ること。	○乗法は，一つ分の大きさが決まっているときに，その幾つ分かに当たる大きさを求める場合に用いられること。	○乗法についての交換法則などを活用し，効率よく乗法九九などを構成したり，計算の確かめをしたりすること。	○数を十や百を単位としてみるなど，数の相対的な大きさについての理解。	○加法と減法の相互関係についての理解。
	用語	ひっ算	直線	＞，＜			分数	×		一万，10000	
関連教材		1年 「たしざん」 2年 「ひき算のひっ算」 3年 「たし算とひき算の筆算」	1年 「ひきざん」 2年 「たし算のひっ算」 「計算のくふう」	1年 「20より大きい数」 2年 「4けたの数」	1年 「3つのかずのけいさん」 2年 「ひき算のひっ算」 「たし算とひき算のひっ算」 3年 「暗算」	2年 「計算のくふう」 2年 「たし算とひき算」 3年 「暗算」	2年 「三角形と四角形」 3年 「分数」	1年 「20より大きいかず」 2年 「かけ算 2」	2年 「かけ算 1」 3年 「かけ算」 「わり算」	2年 「3けたの数」 3年 「大きい数のしくみ」	2年 「たし算とひき算のひっ算」
意識させるキーワード		○繰り上がりのある場合の加法の筆算の仕方 ○交換法則	○見積もり ○空位，欠位ありの筆算 ○繰り下がりのある場合の筆算 ○減法と加法の関係を用いると，減法の答えを加法で確かめられること	○百の位 ○千，1000 ○「＞」，「＜」	○（　）	○波及的繰り上がり ○波及的繰り下がり	○二分の一　1/2 ○四分の一　1/4 ○分数	○×，かけ算 ○2ばい ○九九 ○かける数，かけられる数		○千の位 ○一万，10000	
筋道を立てて説明する		繰り上がりのある場合の加法の筆算の仕方について，式や言葉などを用いて考え，筆算の仕方をまとめて，説明することができる。	繰り下がりのある場合の減法の筆算の仕方について，式や言葉などを用いて考え，筆算の仕方を説明することができる。	十進位取り記数法の仕組みや，数を相対的な大きさからとらえたことをもとに説明することができる。	式の意味について，図や言葉で説明することができる。	筆算の仕方を図や式，言葉などを用いて説明することができる。	分数の大きさについて，元の大きさや分けた大きさはすべて等しいことに着目して説明することができる。	乗法について成り立つ性質を用いて説明することができる。	九九の数の並び方のきまりに基づいて説明することができる。	十進位取り記数法の仕組みを基に説明することができる。	場面を表したテープ図を基に式や言葉を用いて節目することができる。
まるごと活用		「買い物ごっこをして代金を求める問題」 （教科書上P21）		「数比べの問題」 （教科書上P64）		「代金比べの問題」 （教育出版上P35）	「分子が1のいろいろな分数を色紙でつくる問題」 （教科書上P108）	「整列しているおはじきの数を求める問題」 （教科書下P28）	「いろいろなかたちに整列したおはじきの数を求める問題」 （教育出版下P37）	「身のまわりで使われている数の意味を探す問題」 （教育出版下p74）	
その他											